

# 東葉高速鉄道本社に運賃値下げ署名を提出

「東葉高速鉄道」は、千葉 3セクター鉄道」です。しかし船橋市・八千代市で大半の株式を保有するいわゆる「第



「東葉高速鉄道本社に運賃引き下げを求める署名を提出する中沢学市議（二番右）、上野洋嗣党県常任委員（その左）と丸山慎一県議（左から2人目）。

11月19日・東葉高速鉄道本社

同時に地域の声を届けるため、東葉高速鉄道本社に向けた「運賃引き下げを求める署名」にも取り組み、11月21日に1282人分を提出しました。

参加者からは、駅の段差をすぐに改修してくれたり、改札前の待ち合わせベンチの設置要望にも応えてくれたなどの話とともに、運賃引き下げを求める切実な要望が出されました。

## 高運賃で沿線の高校を選ばない人も

高運賃の最大の責任は国や県にあるため、日本共産党これまで国や県への要請を行い、9月県議会の代表質問でも引き下げを求めました。

運賃の高さについて、「通学定期は割引率が良くなった

## 日本共産党が「まちかどトーク集会」消費税や県政、豪雨対策などで交流



11月23日、船橋市本町地域2カ所で「まちかどトーク集会」を開きました。主催は、日本共産党本町支部です。

最初に、安倍内閣のもとで進められている政治の異常さや、千葉県が財政力では都道府県で4位なのに、医療や福祉教育では最下位クラスであることなどを紹介しました。

その後、参加者から「外国から労働者を連れてくる法律が国会に出ているけど、問題はどこにあるのか」「水道が民営化されると聞いたが本当なのか」「千葉県は、財政力はあるというのに、なぜ、住民の暮らしはだめなのか」などの疑問や「進入禁止なのに標識が見えなくて車が入ってきてしまう」「豪雨で近くの川の氾濫が心配」などの要望がたくさん出されました。

## 「ママの会」や「反対する会」が県に対して幕張メッセでの武器見本市の開催中止を要請

昨年6月に続いて幕張メッセで来年6月と11月、「武器見本市」が開かれようとしています。11月21日、「安保関連法に反対するママの会@ちば」と「幕張メッセでの武器見本市に反対する会」が千葉県に情報提供を求める申し入れを行いました。

県側の説明で、昨年6月の武器見本市「MASTAs ia2017」には、日立製

対応した東葉高速の担当者は、「単年度は黒字だが長期債務が2600億円もあり、ただちに値下げするのは厳しい。財務体質の改善を検討しているところ」と述べました。

昨年6月に続いて幕張メッセで来年6月と11月、「武器見本市」が開かれようとしています。11月21日、「安保関連法に反対するママの会@ちば」と「幕張メッセでの武器見本市に反対する会」が千葉県に情報提供を求める申し入れを行いました。

県側の説明で、昨年6月の武器見本市「MASTAs ia2017」には、日立製

幕張メッセでの武器見本市の開催中止を要請

昨年6月の武器見本市で参加者に配られた「旭日旗」が描かれた袋を示して幕張メッセの会場提供中止を求める参加者。

11月21日・県議会内

参加者は、「自治法で公の施設は住民福祉の増進が目的とされており、武器見本市はこれに反する」「川崎市では武器の展示はやらないとしている。自治体として当然のことだ」と指摘。昨年6月の見本市で参加者に配られた「旭日旗」が描かれている袋を示して、「この袋のなかに戦争に関する写真や資料を入れて参加者に渡していた。こういう企画は憲法にも反するものだ」と重ねて中止を求めました。



県担当課にたいして幕張メッセでの武器見本市開催中止を要請する参加者と浅野史子党県副委員長（向こう側の角左）、丸山慎一県議（同右）。

11月21日・県議会内



昨年6月の武器見本市で参加者に配られた「旭日旗」が描かれた袋を示して幕張メッセの会場提供中止を求める参加者。

11月21日・県議会内